



第62回現代俳句全国大会

投句締切は
7月31日(必着)

作品募集

投句はこちら



現代俳句全国大会は年に一度、現代俳句協会が主催して行う伝統のある大会です。青年の部は今回3回目になります。高校生、大学生、各種学校生から働いている方まで、16歳から25歳まで協会員に限らず参加できますので、例年にも増して多くのご応募をお待ちしております。

雪よ振る手がさよならをながびかせ
レジ打ちの最後はパンをのせて春
塗りたての白線に落つ蟬の羽根
虎が死ぬ炎熱の藻に絡まつて
ひとつぶのヴィールスとして遊びをり
をとことかをんなとか雪重いと
月涼し肺の広くて解剖図

第61回現代俳句全国大会優秀作品 青年の部

田村転々
堀内晴斗
西山文乃
林山任昂
本村早紀
島崎寛永
佐藤知春

青年の部

投句料無料 5句まで

※本年度16歳～25歳になる方。
(令和7年4月1日現在で15歳以上26歳未満)

選者

岡田由季 神野紗希 瀬戸優理子 曾根毅 田中亚美
野口る理 堀田季何

表彰

各選者が正賞1句、准賞5句、入選10句選考し表彰

発表及び特典

受賞作品は『現代俳句』掲載
正賞、准賞受賞者に『現代俳句』を1年間分(毎月発行)、
または現代俳句協会発行図書を進呈

応募内容、方法

新作未発表作品(日本語) WEB応募のみ

現代俳句協会とは

昭和22年9月に創立された全国的な俳句団体です。
有季定型で作る人たちのほか、有季・無季を問わず
定型で作る人、さらには口語書きや自由律で作る人
まで、さまざまな俳句観の人たちが集まっています。
会員募集中。

30歳未満の方は、入会金・年会費とも無料で会員になれます。



現代俳句協会
ホームページ

第62回 現代俳句全国大会

日時 令和7年11月3日(月・祝)
午後1時～

会場 東天紅・上野店
(東京都台東区)